

令和2年度特別展代替イベント「夏の企画展と特別科学教室」の実施報告

I. 趣旨

本年度、開催を予定していた「錯視」をテーマとする特別展を新型コロナ感染の拡大を予防する観点から、次年度に延期することとし、その代替として、子どもや子育て世代に向けた「夏の明るい話題」を打ち出すべく、感染リスクの低減策を講じつつ、親子で科学的な学びを楽しめるイベントを実施した。

II. 夏の企画展「トリックアートでまちめぐり」

1. 概要

仙台の街を歩きながらトリックアートを楽しむ機会や科学に関心を持つきっかけを提供することを目的に、科学の原理（錯視）を活用したトリックアートを、仙台のまつり・歴史に因むテーマのもと、市内各所に設置した。

テーマ	会場
青葉まつり	定禅寺通り緑地
七夕まつり	橋本ビルヂング公開空地
四ツ谷用水	勾当台公園・古地区広場東側
ホテル狩り	台原森林公園・ホテルの里東屋

2. 協賛団体 青葉まつり協賛会、七夕まつり協賛会、仙台・水の文化史研究会、仙台旭ヶ丘ホテルとメダカの会

3. 実施日 8月5日（水）～8月18日（火）

4. 安全対策

間隔保持等のための要員として、各日とも午前9時から午後6時まで常時1人を配置した上で、屋外会場において実施した。



III. 夏の企画展「佐藤長明写真展 南三陸 海の生きものたち」

1. 概要

三陸の海の現状や生態環境・自然科学への興味関心を高めることを目的に、南三陸で活動する水中写真家・佐藤長明氏が撮影した海の生き物の動画や写真、解説パネルなどを展示した。

2. 実施日 7月3日（金）～8月30日（日）

3. 会場・安全対策

3階エントランスを会場に、正面出入口やデッキ出入口を開放するなど、換気効率を高めて実施した。

4. 入場者総数 22,618人



IV. 夏の特別科学教室

1. 概要

幼児から一般の方を対象に科学実験や科学工作、標本作りを体験する機会を設け、科学に対する興味・関心を高めることを目的に、15種全25講座を開講した。

- (1) 中学1年生以上対象 科学館学習実験 (①物理, ②化学, ③生物, ④地学)
- (2) 小学3年以上対象 ①ロボット教室, ②科学工作教室 (発光ダイオード), ③化学変化とエネルギー, ④ドローン教室, ⑤ロウソクの科学, ⑥葉脈標本をつくろう!
- (3) 小学1年以上対象 ①化石をとり出そう! ②科学工作教室 (からくりおもちゃ), ③化学実験アラカルト, ④広瀬川の石
- (4) 5歳以上対象 ①空気であそぼう!

2. 実施日

8/1~23の土曜、日曜、祝日及びお盆期間(計11日)

3. 参加者総数

講座参加総計203名(うち付添保護者92名)。

4. 会場・安全対策

各教室とも参加者数(最大6組または10組)を限定するとともに、手指消毒、咳エチケットの徹底、風邪気味の方の参加辞退の要請などを徹底したうえで、特別展示室・実験室等で間隔を空けて実施した。

